

鳴門子ども学園

なるつ子

第21号

発行 令和7年7月

発行所 鳴門市里浦町里

浦字坂田 415-3

電話 (088) 683-1201

<http://www.ca.pikara.n>

e.jp/narukodomo/

社会福祉法人 寿福祉会

鳴門子ども学園

発行人 豊田 弘基

「退任のご挨拶」

鳴門子ども学園

前園長 豊田 基史



「就任のごあいさつ」

鳴門子ども学園

新園長 豊田 弘基



私は令和七年六月末日をもちまして、鳴門子ども学園長を退任する事になりました。平成十六年四月に鳴門太陽の家を引き継ぎ、当学園を開設し、はや二十一年の歳月が流れました。この間、関係各位、関係機関の皆様方の暖かい御支援を頂きながら学園を運営して参りました。現職員のうち八名の方々は設立当初から苦難を共にしていた。感謝の他ございません。児童養護施設は家庭での養育が様々な理由により困難な子ども達を預かり養育する施設です。子ども達は安心安全に元気にのびのびと生活をし、成長しています。

子ども達の健やかな育ち、職員の明るく生き生きとした姿で学園が生かされています。

今後とも鳴門子ども学園の社会的な大きな役割に期待しています。

皆様方には長い間大変お世話になりました。ありがとうございました。

合掌

令和七年度より、施設長を交代し園長を引き継ぐことになりました。鳴門子ども学園が始まり二十一年が経過し、世代交代の時がやってきたようです。その間、児童養護施設を取り巻く環境も様々な移り変わりを経てきました。当園がスタートした当初は、建物の老朽化は進み、備品類も古いものが多く残っていて、とても快適な生活とは言えない不便なものでした。職員も今の半分ほどの人数で毎日が子ども達に翻弄され、忙しく慌ただしい毎日だったように思います。

養育環境にも様々な変化が訪れました。ひとり親家庭の増加、発達障がいへの理解、スマホや

タブレットでの情報過多、不登校、近年では少子化問題が課題となっています。社会が便利で新しくなるにつれて、課題は細分化され、新たな問題を生み出し、児童や家庭に降りかかっています。施設も平行するように、それらの課題を抱えたケースを対応するようになります。いくら施設としての経験が増えても、その対応に慣れることはありません。振り返れば、その都度その都度、職員と共に相談しながら子ども達、また家庭にとって最良の一手を考え、日々対応を行ってきました。その連続が今日になります。

児童養護施設は人が暮らす施設です。時代がただだけ変化しても衣食住を整えるという基本の支援は、いつになっても変わりません。衣食住が安定することにより心は安心し、新たな一歩が踏み出せるようになります。表情の乏しかった子が笑顔を見せるようになった。声の小さかった子が笑うようになった。境遇に不満を持つ子が未来を描くようになった。今まで沢山の子どもの変化を見てきました。

これからの児童養護施設は多機能、高機能化を望まれています。しかし多くの事に目移りせず、子ども達の小さな変化や成長を楽しみながら、施設運営に臨んでいきたいと思っています。これからも多くの人に支えられながら、次の二十年に向かって、また日々を積み重ねてまいりたいと思います。まだまだ若輩者ではございますが、何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

「自立に向けて」

児童指導員

私は主に中高生の女の子を担当しています。中高生になると思春期を迎え、難しい年頃になってきます。時にぶつかり合いながらも、悩みを相談してきたり、日頃の愚痴を言ってきたりと、小さい子とは違い深い話をすることが多いです。また、中高生になってくると自分の生い立ち、親のことを気にする子も増えてきます。どこまで話していいものか迷いながらも現実を受け止めて前に進めるよう心掛けて話をしています。自分ができることは微力だなと感じながらも何か一つでも前向きになれる言葉がその子に残ればいいなと日々関わっています。



ガンバローズ招待

みんなでガンバローズを応援しました。
生で見るバスケットボールは迫力満点でした。



ラグビー招待

ラグビー教室に招待していただきました。
年齢別にいろいろな活動を楽しみました。



さくらサーカス招待

綱渡りやジャグリングと初めて見るものばかりで
一つ一つに歓声を上げながら見ていました。

「自分のできること」

児童指導員

私が鳴門子ども学園で働き始めて今年で三年目になります。子ども達に寄り添い、支えになればなと思い働き始めましたが、想像以上に大変で考えても考えても答えのない問題が多く、自分の不甲斐なさを痛感する日々です。それでも、子ども達と関わることは楽しく、今の自分に何ができるのかを考え寄り添うだけでなく時には厳しくすることも大切だと分かりました。

正直、自分には向いていないと思う時が多々ありますがやっぱり子ども達と過ごし子ども達の成長していく姿を見れるのは嬉しいです。今は様々な経験をしていき、自分ができることを考え子ども達と一緒に成長していきたいです。鳴門子ども学園でもっと経験を増やし、子ども達の力になれるように頑張っていきたいです。





「私が3月になると感じることを」

保育士

私は今年の四月で、四年目になる職員です。一年を通して子どもの生活を支援していると、楽しい事ばかりではなく、仕事のやりがいって何だろうと悩んでしまう事があります。

鳴門子ども学園では、毎年三月にホテルアオアトリゾートでお別れ会を行います。卒園生の思い出ムービーが流れるのですが、卒園生によっては、先輩職員とまだ幼い頃の卒園生が大きなランドセルを背負い小学校に入学する姿から、職員の背丈を抜き高校を卒業する姿まで見ることが出来ます。そして、会の終盤には、スーツを着た卒園生が感謝の気持ちをお世話になった職員に伝える姿が見られます。きっと先輩職員も卒園生も楽しいことばかりではなかったと思いますが、その日の先輩職員と卒園生とはびっきり輝いて見えます。毎年三月になるとそんなふうになりたいな、また明日から頑張ろうと感じます。

ホテルの食事に招待していただき、
テーブルマナーを教えていただきました。

皆様のお心遣いで色々な場所に招待していただき、様々な経験をさせていただきました。充実した時間を過ごす事が出来ました。ありがとうございました。



施設の運営と事業

令和6年度 会計報告

社会福祉法人寿福社会・鳴門子ども学園

寄贈

【貸借対照表】

令和7年3月31日現在 (単位:円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	61,521,396	流動負債	17,340,502
固定資産	531,877,182	固定負債	17,414,188
基本財産	237,159,535	負債の部合計	34,754,690
その他の固定資産	294,717,647	純資産の部	
		基本金	110,137,805
		国庫補助金等特別積立金	110,832,202
		その他の積立金	249,800,000
		次期繰越活動増減差額	87,873,881
		純資産の部合計	558,643,888
資産の部合計	593,398,578	負債及び純資産の部合計	593,398,578

【事業活動収支計算書】

令和6年4月1日～令和7年3月31日(単位:円)

勘定科目		当年度決算
サービス活動増減の部	収益	児童福祉事業収益
		215,520,659
		経常経費寄附金収益
		622,000
		サービス活動収益計
		216,142,659
	費用	人件費
		148,039,830
		事業費
		33,738,083
外増減の部		事務費
		7,183,466
		減価償却費
		16,254,806
		国庫補助金等特別積立金取崩額
		-7,108,700
		サービス活動費用計
		198,107,485
		サービス活動増減差額
		18,035,174
増減の部	収益	受取利息配当金収益
		6,130
		その他のサービス活動外収益
		2,055,805
		サービス活動外収益計
		2,061,935
	費用	その他のサービス活動外費用
		1,648,500
		サービス活動外費用計
		1,648,500
増減の部		サービス活動外増減差額
		413,435
		経常増減差額
		18,448,609
	費用	固定資産売却損・処分損
		3
		特別費用計
		3
		特別増減差額
		-3
増減の部		当期活動増減差額
		18,448,606
	増繰	前期繰越活動増減差額
		93,425,275
	減繰	当期末繰越活動増減差額
		111,873,881
	差活	その他の積立金積立額
		24,000,000
	額動	次期繰越活動増減差額
		87,873,881

学習ボランティア・保育ボランティア募集

- ・子どもに勉強を教えてください
 - ・子どもと一緒に遊んでください
- 随時、募集します。

ショートステイ・トワイライト事業

- ・ご家庭でのお子様の養育が一時的に困難である場合
 - ・諸事情により保護者の帰宅が遅くなる場合
- お子様をお預かりします。(対象児童2～12歳)

子ども家庭サポート相談窓口

家庭内でのお子様の養育相談に応じます。



(株)青木貿易様、(株)さけや様、(株)四国放送様
(株)高橋ふとん店様、(株)平惣様、(株)藤岡輪業商会様
(株)フレーベル館様、(株)ムーンパット様
(公社)日本缶詰びん詰レトルト食品協会様
24時間テレビ事務局様、青井加代子様、あおいろ様
青木昭三様、いつくしみのカケラ様、今津いくみ様
上田みゆき様、浦島屋食品様、大上様、大坪秀美様
北野商店様、久米秀志様、ゴエモン様、自習ノート事務局様
松竹堂様、須見政広様、生活協同組合コープ自然派こく様
全国シャンメリー協同組合様、山口美津子様
中岸敏明様、中岸美恵子様、道己会様
徳島県こども未来部青少年・こども家庭課様
徳島を良くし隊様、ドミノビザ徳島北店様、ナイスオート様
なかがわ耳鼻咽喉科様、鳴門競艇情報協会様、ナルトベース様
肉元様、西湖スレート様、西山様、日本鏡餅組合様
認定NPO法人グッドライフ様、野口写真館様、埴刈美紀様
林香里様、平岡利恵様、平松敏明様、風船匠のじょにい様
フラワーガーデンミモザ様、細川宣子様、堀尾商店様、三辻様
三原様、門司一徹様、焼きたてお菓子工房 Caputto 様
山高学生服様、横瀬潔様、吉岡様
レインボーハウス様、和田歯科医院様、匿名の方

慰問

ALT 様、アンサンブルグループマッキーズ様

招待

福富弥生様、徳島キワニスクラブ様
中四国ジュニアラグビー連絡協議会様
徳島ラグビーフットボール協会様
青少年育成アドバイザーの会様

ボランティア

徳島県BBS連盟様
NPO法人教育倫理プラザ様

多くの方々よりお心遣いをいただき、
ありがとうございます。

詳しくは、鳴門子ども学園(088)683-1201